

令和4年(2022)12月期(第60期)第3四半期 決算ダイジェスト

連結売上 1,809 億 24 百万円(前年同期比+8.4%)

親会社株主に帰属する四半期純利益 64 億 70 百万円(前年同期比△13.7%)

令和4年(2022)12月期-第60期-第3四半期 連結経営成績

	令和3年(2021)12月期 通期		令和4年(2022)12月期 第3四半期				令和4年(2022)12月期 通期	
	実績	率	実績	率	前年同期比	予算比	予算	前年比
売上高	2,268億33百万円	-	1,809億24百万円	-	+8.4%	+0.4%	2,435億00百万円	+7.3%
売上総利益	476億70百万円	21.0%	377億55百万円	20.9%	+6.9%	△0.1%	517億20百万円	+8.5%
販売費及び 一般管理費	346億73百万円	15.3%	286億21百万円	15.8%	+11.1%	+2.9%	374億70百万円	+8.1%
(うち減価償却費)	69億29百万円	3.1%	50億19百万円	2.8%	△2.4%	△0.5%	68億53百万円	△1.1%
営業利益	129億97百万円	5.7%	91億34百万円	5.0%	△4.5%	△8.4%	142億50百万円	+9.6%
経常利益	135億55百万円	6.0%	94億00百万円	5.2%	△6.3%	△8.0%	146億00百万円	+7.7%
親会社株主に 帰属する 当期(四半期)純利益	115億96百万円	5.1%	64億70百万円	3.6%	△13.7%	△7.1%	99億60百万円	△14.1%
1株当たり 当期(四半期)純利益	175円86銭	-	98円12銭	-	-	-	151円04銭	-
PB売上高	434億45百万円	19.2%	341億14百万円	18.9%	+5.0%	△2.2%	466億26百万円	+7.3%
設備投資額	87億99百万円	-	36億49百万円	-	-	-	43億38百万円	-

セグメント別売上高

	令和3年(2021) 12月期	令和4年(2022)12月期 第3四半期			令和4年(2022)12月期 通期予算	
	実績	実績	前年同期比	予算比	予算	前年同期比
ファクトリールート	1,623 億 79 百万円	1,256 億 41 百万円	+5.0%	△1.2%	1,717 億 82 百万円	+5.8%
e ビジネスルート	443 億 93 百万円	378 億 88 百万円	+16.2%	+2.3%	500 億 97 百万円	+12.8%
ホームセンタールート	183 億 66 百万円	158 億 16 百万円	+18.7%	+10.1%	194 億 55 百万円	+5.9%
海外ルート	16 億 94 百万円	15 億 77 百万円	+28.4%	△0.6%	21 億 64 百万円	+27.7%
全社合計	2,268 億 33 百万円	1,809 億 24 百万円	+8.4%	+0.4%	2,435 億 00 百万円	+7.3%

売上高 1,809 億 24 百万円 / 前年同期比+8.4% 売上総利益率 20.9%(前年同期比△0.3pt)

(1)ファクトリールート 1,256 億 41 百万円(前年同期比+5.0%) 売上総利益率 20.7%(前年同期比+0.1pt)

- ① 在庫と物流を活かした注文集約を加速、「ユーザー様直送サービス」「MRO ストッカー」などの仕組み提案を積極化
- ② 法改正の影響で安全用品、設備投資の回復により物流保管用品、工事用品などの売上高が増加

(2)e ビジネスルート 378 億 88 百万円(前年同期比+16.2%) 売上総利益率 22.1%(前年同期比△1.7pt)

通販企業様向け 294 億 65 百万円(前年同期比+15.8%)

MRO サプライ※ 84 億 23 百万円(前年同期比+17.8%) ※電子購買向け及び MRO ストッカーでの販売。

- ① 約 298 万アイテムに及ぶ商品データベースと得意先様のシステム連携を継続、当社への注文集約を促進
- ② ニーズに合わせた梱包形態に対応した独自の物流サービス強化

(3)ホームセンタールート 158 億 16 百万円(前年同期比+18.7%) 売上総利益率 17.3%(前年同期比△1.5pt)

- ① ホームセンター様、プロショップ様に積極的な売場提案を継続し、商品納入権を獲得し、注文集約促進
- ② ホームセンター様の EC 事業の強化に即し、当社の在庫活用や物流システムを活用したサービスを積極提案

(4)海外ルート 15 億 77 百万円(前年同期比+28.4%) 売上総利益率 37.0%(前年同期比+5.1pt)

- ① 在庫アイテムの見直しにより、納品リードタイムの短縮を実施
- ② 既存得意先様との関係強化のほか、EC 企業やホームセンター企業を含む現地の新規得意先様との取引も拡大

売上総利益率 売上総利益率 20.9% / 前年同期比△0.3pt

利益率の高い商品の売上占有率の低下や、一部プライベート・ブランド商品で販売価格転嫁へのタイムラグが発生

販売費及び一般管理費 286億21百万円 / 前年同期比+11.1%

■販売費及び一般管理費 増加項目 ※令和4年通期予算について、給料及び賞与、運賃及び荷造費以外の項目については【親単体】の数値にて記載しています。

勘定科目	令和3年(2021)12月期	令和4年(2022)12月期 第3四半期		令和4年(2022)12月期通期	
	実績	実績	前年同期比	予想	前年比
給料及び賞与	121億59百万円	89億40百万円	+9.9%	123億75百万円	+1.8%
支払手数料	23億21百万円	20億60百万円	+27.2%	25億93百万円	+11.7%
運賃及び荷造費	67億82百万円	56億21百万円	+12.7%	72億31百万円	+6.6%
水道光熱費	3億22百万円	3億26百万円	+40.8%	3億20百万円	△0.8%
旅費及び交通費	4億72百万円	4億10百万円	+17.3%	4億95百万円	+5.0%
販売費及び一般管理費 合計	346億73百万円	286億21百万円	+11.1%	374億70百万円	+8.1%

■販売費及び一般管理費の主な削減項目

	勘定科目	項目
実績	支払手数料	各種保守点検費などの見直し(△92百万円)
	広告宣伝費	広告費の見直しなど(△26百万円)
	販売促進費	各種カタログの発刊削減(△10百万円)
	給料及び賞与	業務効率化により、一人当たり売上高は前年同四半期 18百万円/人から 20百万円/人(+7.6%)
予想	支払手数料	各種保守点検費などの見直し(△1億64百万円)
	会議費、接待交際費	社内外のイベント開催費用(△60百万円)

令和4年(2022)12月期 -第60期- 通期業績予想

(単位:百万円)

	令和3年(2021)12月期 実績	令和4年(2022)12月期 予算	構成比	前年比
売上高	226,833	243,500	100.0%	+7.3%
売上総利益	47,670	51,720	21.2%	+8.5%
販売費及び一般管理費	34,673	37,470	15.4%	+8.1%
(うち、減価償却費)	6,929	6,853	2.8%	△1.1%
営業利益	12,997	14,250	5.9%	+9.6%
経常利益	13,555	14,600	6.0%	+7.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	11,596	9,960	4.1%	△14.1%
一株当たり配当金	35円50銭	38円00銭	—	—

令和3年12月期の各数値については、会計方針の変更に伴い遡及適用が行われたため、遡及適用後の数値を記載しております。

【本件問い合わせ先】トラスコ中山株式会社 経営管理本部 経営企画部 広報 IR 課

〒105-0004 東京都港区新橋四丁目28番1号 トラスコ フィオリートビル 10F

TEL:03-3433-9840 FAX:03-3433-9881

E-mail:info@trusco.co.jp